



憧れの日々をカタチに

Heartful Town

Concept Book

飯田産業



ご存知でしたか？



飯田グループホールディングスは 新築一戸建販売戸数

日本一 なのです。

29,095戸



2012年度 大手ハウスメーカー一戸建販売戸数ランキング

2013年11月1日、飯田グループホールディングス株式会社が誕生しました。それまで戸建住宅の供給で競い合ってきた6社の統合により、2012年度のグループ新築一戸建販売戸数は2万9000戸超を達成。日本で一番の実績です。

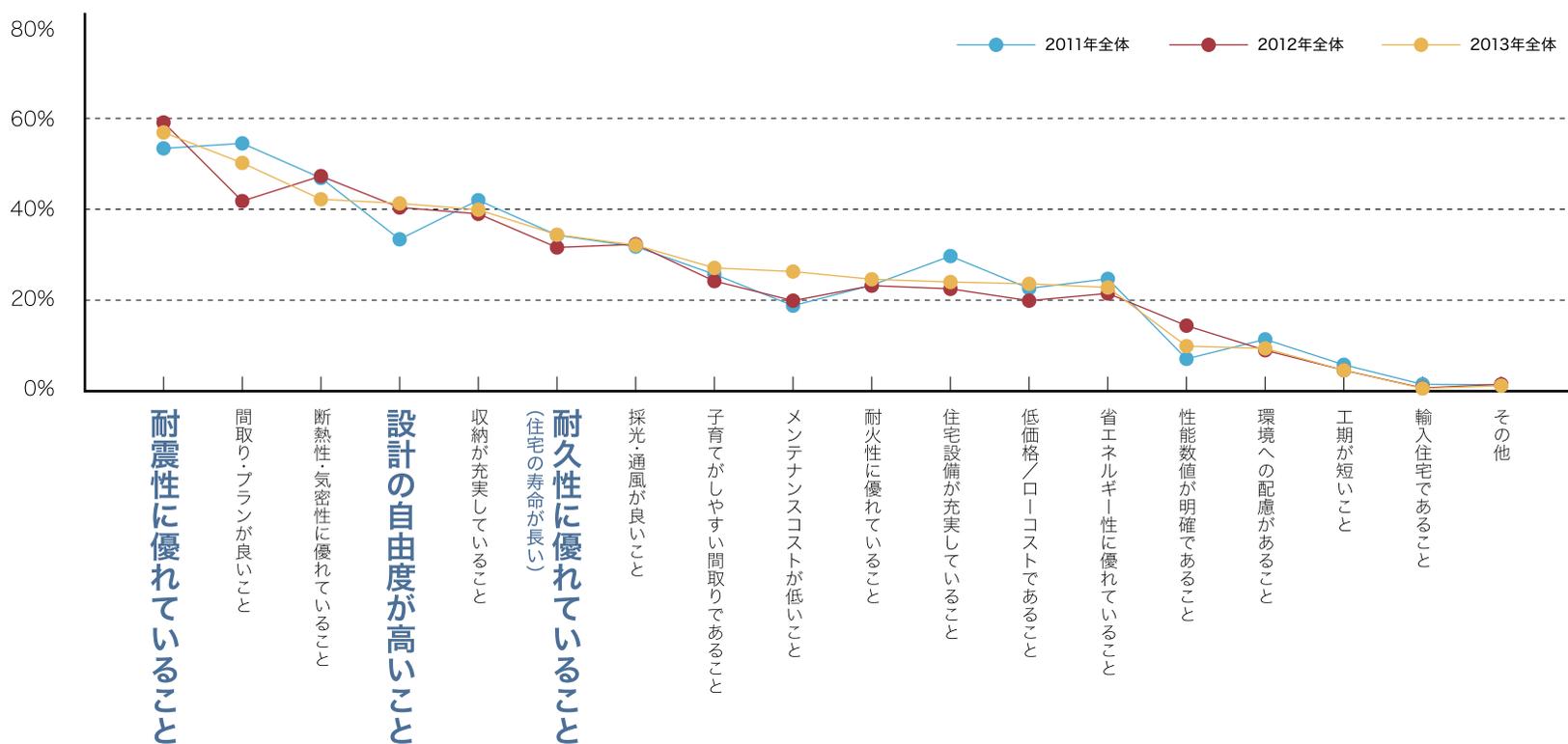
※飯田グループホールディングス株式会社は株式会社飯田産業、一建設株式会社、株式会社東栄住宅、タクトホーム株式会社、株式会社アーネストワン、アイディホーム株式会社が共同株式移転の方法により経営統合しました。

ワケ 選ばれるその理由は

- ▶ 家造りに求められるもの 03
- ▶ I.D.S工法
 - ・耐震性能 06
 - ・スケルトンインフィル 07
- ▶ 住宅性能評価取得 08
- ▶ “いいだのいい家”のこだわり 09
- ▶ 自社一貫体制 11
- ▶ 検査体制 13
- ▶ アフターサービス 15
- ▶ USER VOICE 17
- ▶ 会社概要／沿革／営業所 21
- ▶ 事業展開のご紹介／飯田グループホールディングス株式会社 22

家造りに求められるも

住宅建築・購入の際の重視条件



※飯田産業調べ: 1年以内に一戸建を購入した方を対象にインターネットリサーチしたものです。(調査時期: 2013年11月)



の

—最も重視されるのは“耐震性”

アンケート結果からもわかるように、“間取りの良さ”や“断熱性・省エネルギー性”、長い目で見たときの“設計の自由度の高さ”など、我が家に求める条件は多岐にわたります。その中でも特に、住宅を建築する際に最も重視されているのは“耐震性”です。地震に負けず安心して暮らせる住まいを求めるお客様の望みに、飯田産業は応えたいと考えました。

安心の暮らしを提供するため
オリジナル工法「I.D.S-V型工法」の開発により、

“地震に強い家”を実現しました!



“地震に強い家” とは何か？

“守る”を徹底的に考えた

外壁、1・2階床組、屋根を構造用合板で一体化させることで、

木造軸組工法本来の設計自由度と

構造用合板を使ったパネル工法の耐震性の高さを併せ持つオリジナルのI.D.S工法を採用。

「オリジナル耐力壁」と柱脚固定金物「TロックII」も独自に開発しました。

一般的な従来工法の建物に比べ、圧倒的な強度を実現しています。

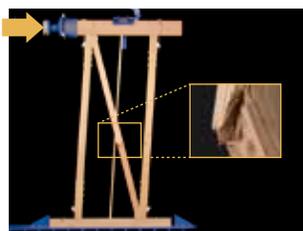
日本で初めて国土交通大臣認定を取得した

「オリジナル耐力壁」

平成12年の建築基準法改正後、構造耐力上主要な軸組み等について、日本で初めて国土交通大臣認定を取得。国が定める最高強度である「壁倍率5.0」の性能があると認められています。地震や風の揺れにも強い、飯田産業のオリジナル耐力壁です。



「横からの圧力試験」



筋交い(一般的な木造住宅)
柱が破損し、倒壊の恐れがある。



オリジナル耐力壁
損傷も無く、建物を守ります。

柱と基礎を固定する「TロックII※」オリジナル金物

柱固定金物のなかでも非常に高い性能を持つ「ホールダウン金物(HD20)」の約2倍の強度があり、短期基準接合耐力40.3kNの評価を受けています。台風などの強風に耐えられる耐久性を保ちます。

※4件の特許を取得 特許第3714902号(2005年9月2日取得)他3件



公的試験機関による「引抜試験」



ホールダウン金物
金物が壊れ、柱がほとんど抜けてしまう。



TロックII
金物が歪みはするが、柱は固定されたまま。

※物件により仕様異なる場合がございます。

阪神大震災、新潟県中越地震、ロサンゼルス地震、想定関東地震と同じ状況での耐震実験でも

“いいだのいい家”なら
損傷がありませんでした。

いいだのいい家

損傷なし



一般的な在来工法

倒壊



▶詳細はp09へ

家族の成長に 合わせた“変化”を

自由な間取りを実現する「スケルトンインフィル」

約3世代(75年~90年)にわたって使用することを目標としている“いいだのいい家”は、
くらしの変化に対応できるスケルトンインフィル対応住宅です。

建物全体を柱・梁・床などで支える革新的な構造設計のI.D.S工法で、
高い耐久性を実現しながら、

構造躯体(スケルトン)と内装・設備(インフィル)を分離させているため、まるで注文住宅のように
ライフスタイルや生活スタイルの変化に合わせて間取りの変更や設備メンテナンスが簡単にできます。



※壁配置を変更するには、床、壁、天井等の工事が必要になり、これに伴う費用が発生します。 ※間取り変更の容易性は、実際の建物により異なります。

住宅性能評価取得率も業界No.1

※2012年度「建設住宅性能評価」取得数第1位。ハウスプラス住宅保証(株)調べ

第三者機関による厳重なチェック

住宅性能表示制度とは国土交通大臣が指定した第三者機関が、住宅の設計段階と完成段階で共通の基準に基づいて客観的に評価を行い、「設計住宅性能評価書」と「建設住宅性能評価書」を交付し、住宅の性能を証明する制度です。飯田産業では、第三者評価機関であるハウスプラス住宅保証株式会社に評価を委託しております。「住宅性能評価書」は、「地震などに対する強さ」「劣化軽減の対策」「環境性能」など10分野の性能項目について、等級や数値で表示。建物の性能が、専門知識を持っていない方にも分かりやすく理解していただける、住まいの鑑定書のようなものです。「いいだのいい家」は、住宅性能表示制度6項目で最高等級を取得。耐震等級3の最高等級は飯田産業の耐震性能実験でも実証済みです(3階建住宅は、最高等級を取得できない場合もあります)。



「住宅性能表示制度」6項目において
最高等級を取得

耐震等級

(構造躯体の倒壊等防止)

いつ起こるかかわからないのが地震です。I.D.S-V型工法では、阪神大震災級の地震が来ても倒壊しないという実験結果が出ています。



耐震等級

(構造躯体の損傷防止)

従来の木造建築とは異なるI.D.S-V型工法ではパネルを使っているため、同じく阪神大震災級の地震で損傷がありませんでした。



耐風等級

台風や突風など、強力な風の力が加わった際の倒壊、損傷のしにくさをあらわす耐風等級でも等級2(最高等級)を取得しています。



劣化対策等級

通常想定される自然条件・維持管理下での、建物の劣化(木材の腐朽等)対策を評価。I.D.S-V型工法では75~90年使用可能です。



維持管理対策等級

給排水管とガス管の日常における維持管理のしやすさを評価しています。飯田産業では構造に影響が及ばない補修も可能です。



ホルムアルデヒド対策等級

(内装及び天井裏等)

内装仕上げ材、下地材から発散され、シックハウスの原因となるホルムアルデヒド。発散量が少なく、換気装置も評価されています。



“いいだのいい家”のこだわり

お客様が質の良い住宅を安心して取得できるよう作られた「住宅性能表示制度」を
“いいだのいい家”では積極的に取り入れ、お客様に安全・安心をご提供したいと考えています。

耐震性能

万一の地震にも耐え得る
頑丈な住まいを目指しています。

耐震等級3(構造躯体の倒壊等防止)(最高等級)

耐震等級3(構造躯体の損傷防止)(最高等級)

異なる4種類の大地震で「耐震性能実験(実物大振動実験)^{※1}」を行い、
倒壊はおろか損傷もしない耐震性能^{※2}がある事を確認しています。

阪神大震災^{※3}

ロサンゼルス地震

新潟県中越地震

想定関東地震

※1:耐震性能実験について

この耐震性能実験は、平成16年10月~11月に、独立行政法人土木研究所において、一般財団法人建材試験センター主催の元に行いました。

※2:損傷あり・なしの判断について

(公財)日本住宅・木材技術センターが発行する「木造住宅のための構造の安定に関する基準解説書」では、損傷なしとは構造躯体に大規模な工事を伴う修復が必要となる著しい損傷が生じないことを指します。

※3:阪神大震災について

神戸海洋気象台で計測されたデータを使用しています。

※4:耐震性能実験で建てたI.D.S工法の家について

耐震性能実験で建てた家は、全て飯田産業の標準仕様となっています。耐震性能実験時に発生する建物の損傷状況を見るために内外装の仕上げは全面に施していませんが、その分の重量は建物にオモリを載せて調整し、在来工法の試験体と同一条件にしています。

※5:耐震性能実験で建てた在来工法の家について

耐震性能実験時に発生する建物の損傷状況を見るために内外装の仕上げは施していませんが、仕上げ材分の重量は建物にオモリを載せる事で調整しています。構造躯体の仕様などは現在の在来木造で最もポピュラーと考えられるものを選定し、更に建築基準法および住宅性能表示制度の耐震等級1ギリギリの耐震性能になる様、耐力壁の量を調整しています。

I.D.S工法の試験体^{※4}



損傷なし



一般的な在来工法^{※5}で
実験したところ倒壊しました

I.D.S工法と同じ形状の建物を一般的な在来工法で造り阪神大震災で揺らした結果、通し柱が折れて倒壊状態になりました。

耐風性能

台風や強風にも耐え得る強度を
目指しています。 耐風等級2(最高等級)

I.D.S工法
オリジナル



平成12年の建築基準法改正後、構造耐力上必要な軸組等について、第1号の国土交通大臣認定を取得し、通気外壁パネル、および内部耐力パネルについて、壁倍率はそれぞれ5.0倍、3.7倍の認定を受けました。外部耐力壁パネルの壁倍率5.0倍は、国土交通大臣が定める数値の内の最高数値であり、通常の合板による壁倍率2.5倍(仕様規定による壁倍率)の2倍の強度となっています。

規定上、これ以上の強度の耐力壁はありません!

I.D.S工法
オリジナル



“いいだのいい家”は、耐震・耐風等級で最高等級取得のために様々なチェックを行っています。

壁量の
チェック

壁の配置の
チェック

床倍率の
チェック

接合部の
チェック

基礎の
チェック

横架材の
チェック

耐久性

構造躯体等の腐朽などの劣化を防ぐ、
様々な工夫を施しています。

劣化対策等級3(最高等級)



鉄筋コンクリート造ベタ基礎

“いいだのいい家”は劣化対策等級基準を全てクリアしています。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 外壁の軸組等の防腐防蟻基準 | 5 基礎の高さ基準 |
| 2 土台の防腐防蟻基準 | 6 床下の防湿・換気基準 |
| 3 浴室・脱衣室の防水基準 | 7 小屋裏の換気基準 |
| 4 地盤の防蟻基準 | 8 構造材等の基準 |

維持管理

住宅にとって大切な点検・清掃・修繕などのメンテナンスが
容易になるよう様々な措置を施しています。

維持管理対策等級3(最高等級)



床下点検口

“いいだのいい家”は維持管理対策等級基準を全てクリアしています。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 配管方法の基準 | 3 地中埋設管の基準 |
| 2 排水管の清掃のための措置の基準 | 4 配管点検口の設置基準 |

環境性能

シックハウス症候群の原因となる
ホルムアルデヒドを抑える対策をしています。

ホルムアルデヒド対策等級3(最高等級)



“いいだのいい家”は、高品質の材料を厳選しています。

特定建材は日本工業規格(JIS)、日本農林規格(JAS)のF☆☆☆☆の等級区分とし、“いいだのいい家”の標準仕様は、ホルムアルデヒドの発散量を少なく抑えた素材を採用しています。これによりシックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドの発散量を最小限に抑えられるため、等級3の評価を受けることが可能です。

ホルムアルデヒド対策等級3取得の特定建材

- | | | |
|------------|-----------------|------|
| ・パーティクルボード | ・集成材 | ・壁紙 |
| ・MDF | ・単板積層材 | ・塗料 |
| ・合板 | ・その他の木質建材 | ・接着剤 |
| ・構造用パネル | ・ホルムアルデヒドを含む断熱材 | |
| ・木質系フローリング | | |

飯田産業 こだわりの 独自開発

断熱材 「ポリスチレンフォーム」

屋外からの湿気の影響を受けやすい外壁と1階床に、水に強い高性能の成形断熱材「ポリスチレンフォーム」を使用。「外壁用ポリスチレンフォーム」は独自の形状によって断熱・気密・通気のすべてを実現しました。



換気システム

「エアリーンII」

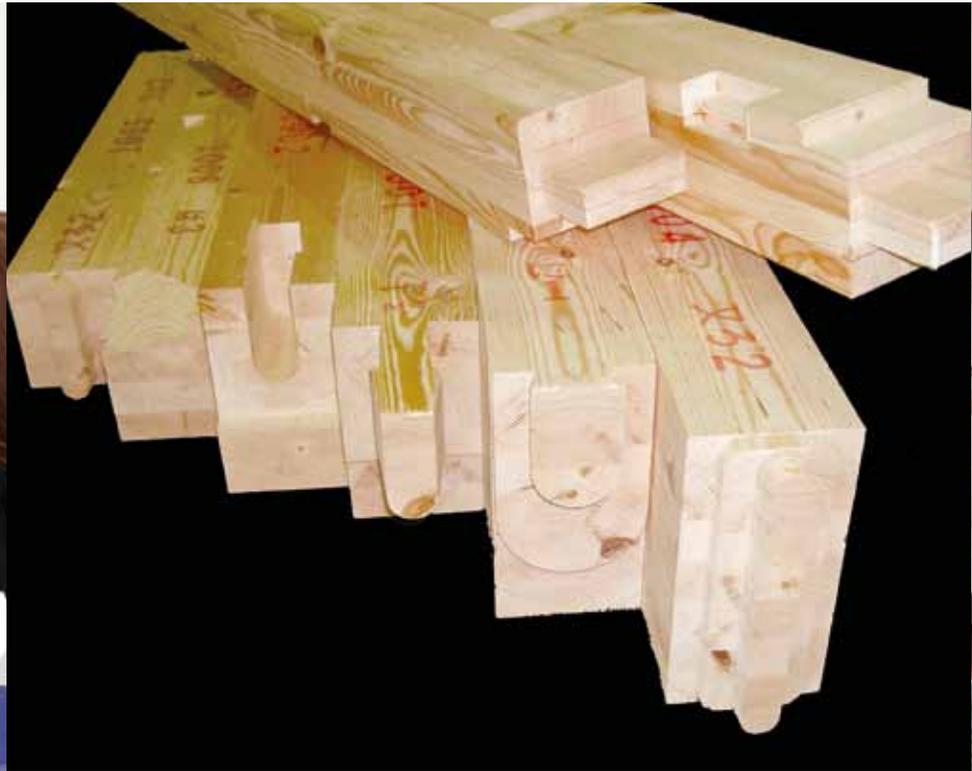
特許取得

およそ2時間で、室内の空気を入れ換える飯田産業独自開発の24時間対応換気システムです。換気風量は「居室用」と「LDを想定した広い部屋用」に分けて設計されているので、部屋単位での計画換気が可能です。

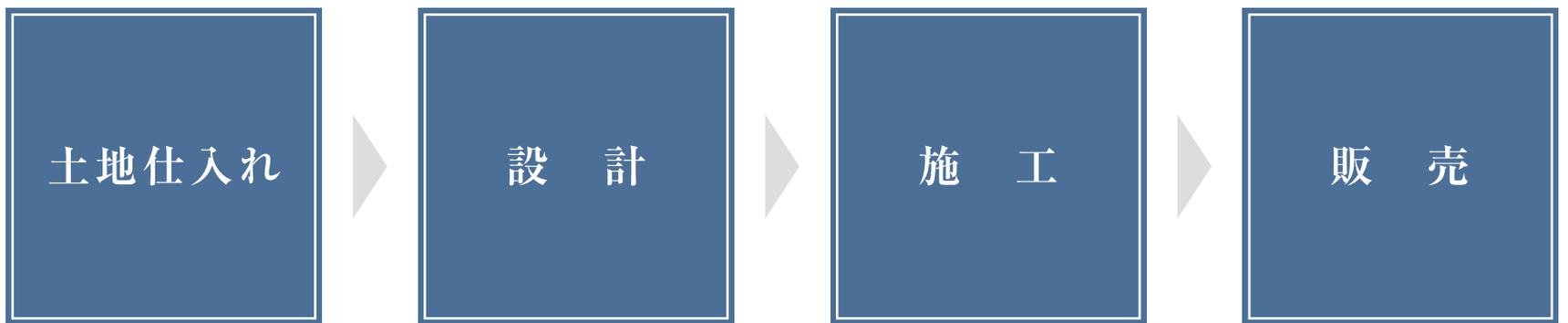


自社一貫体制により高品質を維持

“いいだのいい家”は全ての建物について自社設計・自社施工を実施しています。
全ての工程を飯田産業が自社管理しているのも安心です。



トータルシステム



土地の仕入れは情報量が決め手です。飯田グループの持つ幅広いネットワークを活かし、最新情報からお客様のニーズに合う土地を厳選して購入しています。

豊富な実績を活かし、土地や環境などの条件を分析したうえで1棟1棟を設計。機能や効率だけでなく、外観デザインにもご満足いただける住宅をご提供しています。

ITを活用した工事管理システムを採用し、各工程や工事写真をしっかり管理。工事情報の共有化を図り、工期の短縮や高品質な住宅の供給を実現しています。

ホームページや広告等をご覧いただいたお客様のご希望や相談内容に合わせて、最適な物件をご提案。現地のご案内にも豊富な知識を持つ不動産のプロが対応します。

TOPICS

ファーストウッド

国内最大級の工場でコンピュータによる設計・加工システムを利用し、良質な集成材を一貫生産するファーストウッド。当グループは、この会社を子会社化し、資材提供の安定化と資材調達コストの削減を実現しました。





契 約

インテリア 相談

完成 引き渡し

アフター サービス

不動産の購入は生涯のなかで最も大きな決断のひとつです。お客様に安心してご契約していただけるよう、ご理解いただけるまで十分に説明を行っています。

専門スタッフによるインテリアコーディネートをご好評いただいています。お客様の理想を叶えるため、お打合せでご希望を詳しくヒアリングいたします。

完成後、お客様名義で土地と建物の登記を行います。この際の決済で不備がないよう、ご用意いただく書類などを明記し、事前にご連絡いたします。

お引き渡し後も、アフターサービス部門のスタッフがお客様のご要望に誠意を持って対応。お客様の良きパートナーとして、末永くご満足いただけるように努めます。

自社一貫体制
だからこそ
実現できる!!

厳選した
土地の仕入れ

その土地に
合わせた
商品企画

ニーズに
合わせた
設計・施工

品質の均一化

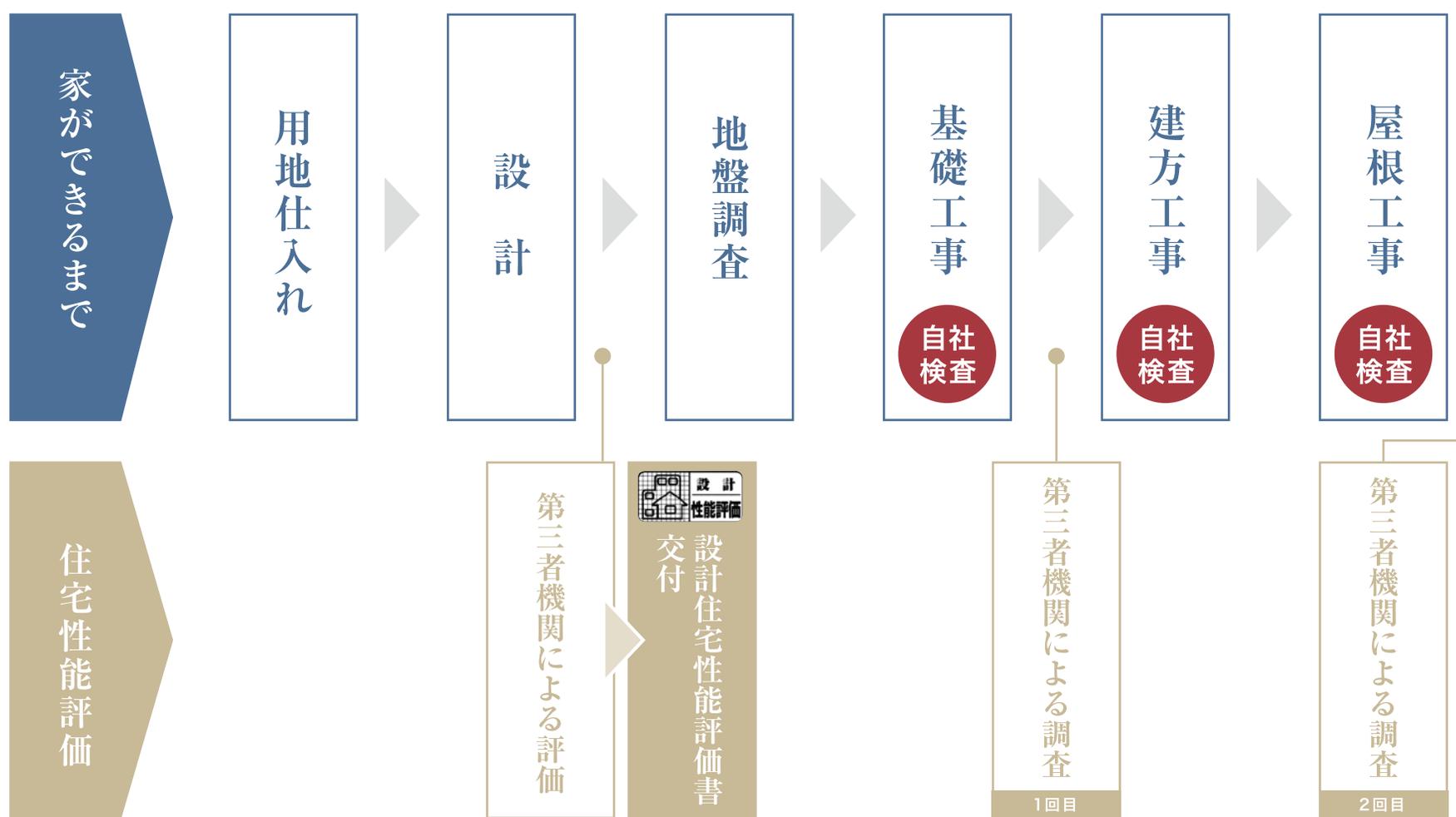
高い
コストパフォーマンス

入念な検査体制

“いいだのいい家”は完成までに5回の自社検査と、4回の第三者機関による調査を行います。
お客様に安心して快適な生活をすごしていただく為に。
この入念な検査が“信頼”の証です。

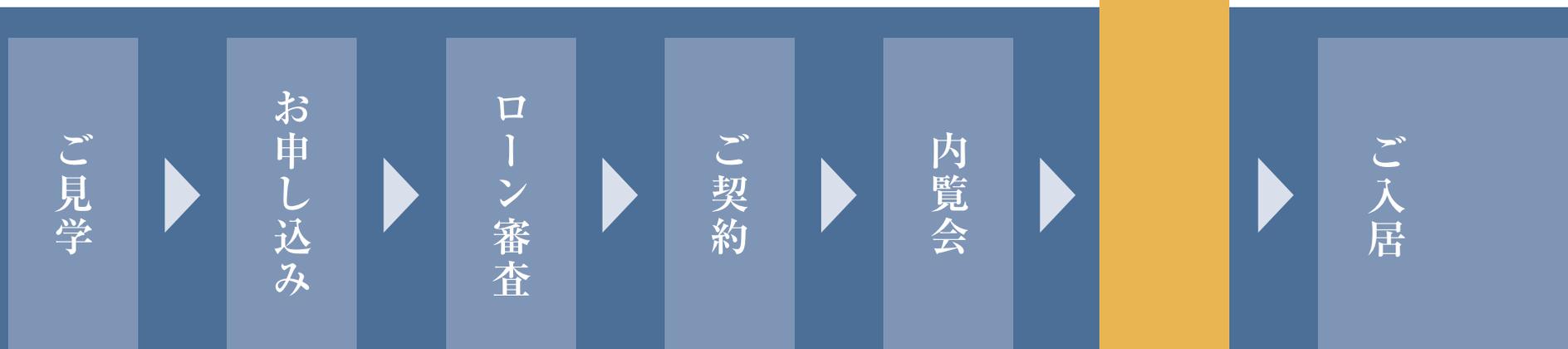
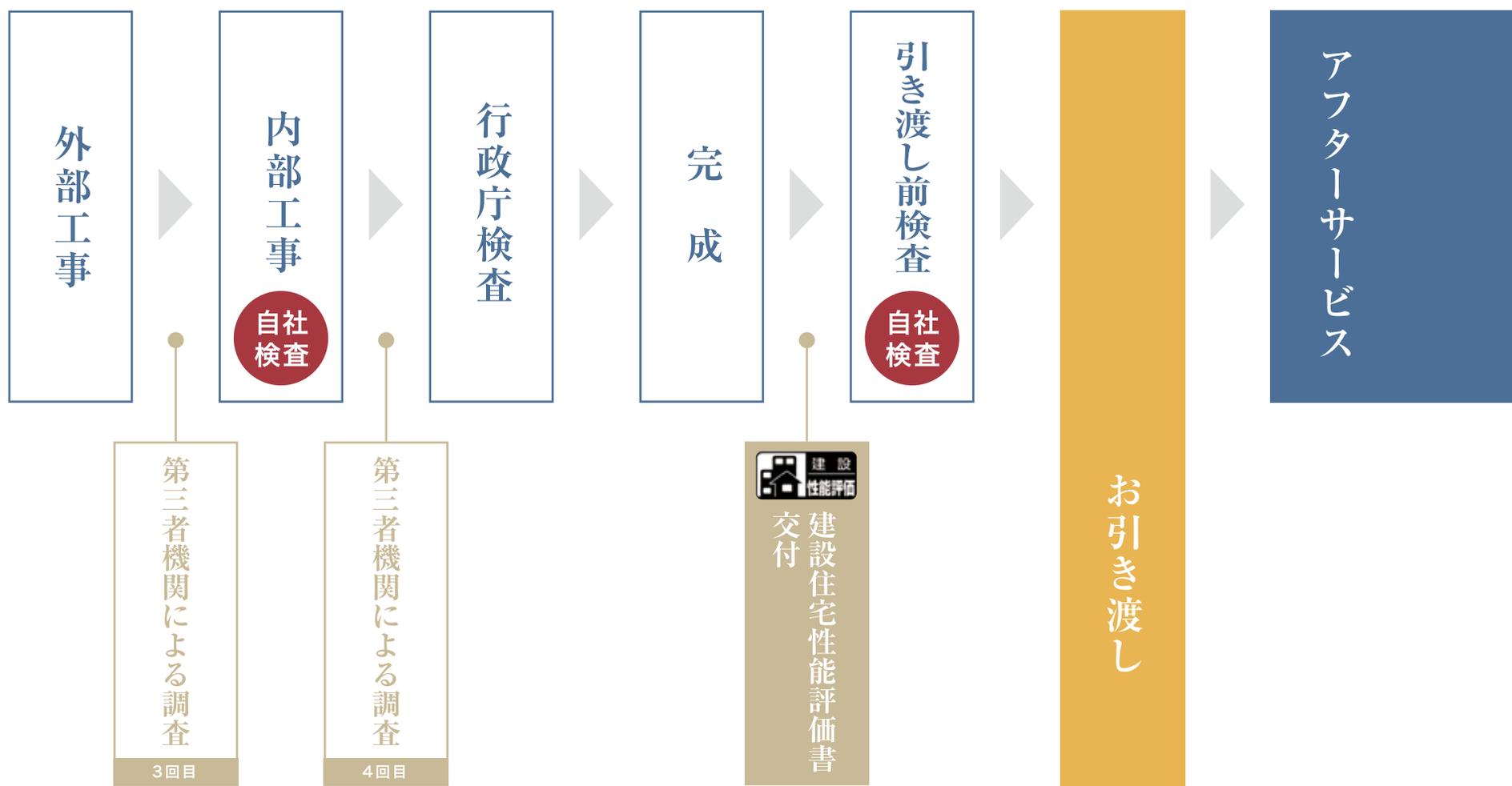


建設・ご入居までの流れ



ご契約まで





アフターサービス

建物をお引き渡しして終わりではありません。

ご入居後の「安心」を守るため、充実したアフターサービスをご用意しています。

▶ 長期20年保証システム

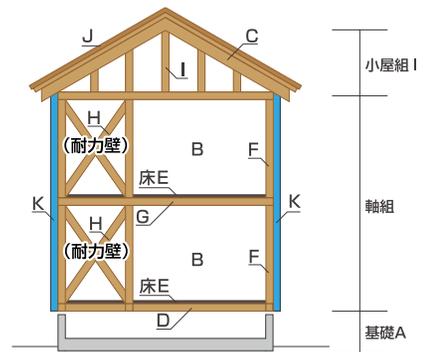
ご入居後から安心のアフターサービスや長期保証がスタートします

“いいだのいい家”は、長期20年保証システムを採用しています。お客様のご希望により、法律で義務付けられた10年保証（構造躯体については10年間の瑕疵担保責任が義務付けられています。）に加え、5年目と10年目に有償点検を実施し、当社が必要と認めたメンテナンス工事を当社施工によりうけていただいた場合、さらに10年間の保証が延長される制度です。

| 経過 | 点検 | 短期アフターサービス | 瑕疵担保責任 | 長期(20年)保証 |
|------|------------|------------|--------|----------------|
| お引越し | | | | |
| 1年目 | | 1~2年保証 | 10年保証 | |
| 2年目 | 無償点検※1 | | | |
| 5年目 | 有償点検※1・2・3 | | | |
| 10年目 | 有償点検※1・2・3 | | | |
| 20年目 | | | | 20年保証(更に10年保証) |

※1:各点検とも住宅お引渡し後の所定経過年時点の直前3ヶ月に案内を郵送し、各点検日は、住宅引渡し後の所定経過年時点の直前2ヶ月以内になります。
 (例えば2年目点検は、お引渡し後1年11ヶ月~2年の間に実施いたします)
 ※2:「20年保証(更に10年保証)」は5年目、10年目の有償点検と有償メンテナンスを経て保証対象となります。
 ※3:5年目・10年目の有償点検は、点検1回につき50,000円(税抜)で申し受けます。
 (上記金額は、平成26年4月20日現在のものであり、今後の諸物価並びに経済事情の動向等により変更することがございますので、ご了承ください。)

保証対象部位



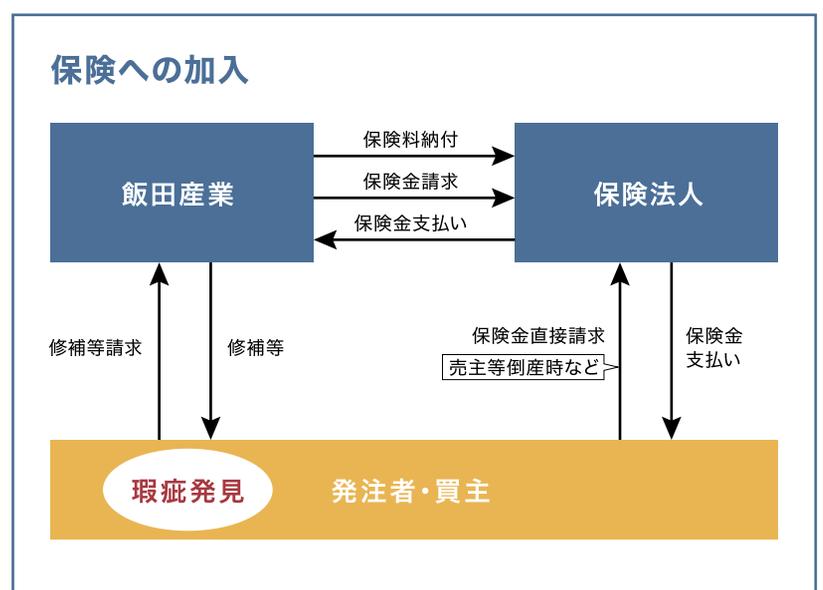
| 構造躯体部分 | 部位 | 保証対象 |
|--------------|-------------|------|
| 基礎 | A | ○ |
| 壁 | B | ○ |
| 屋根板 | C | ○ |
| 土台 | D | ○ |
| 床板 | E | ○ |
| 柱 | F | ○ |
| 横架材 | G | ○ |
| 耐力壁 | H | ○ |
| 小屋組 | I | ○ |
| 雨水の浸入を防止する部分 | 屋根(仕上げ・下地等) | J |
| | 外壁(仕上げ・下地等) | K |

▶ 住宅瑕疵担保責任保険対応[10年間]



万一のときでも安心のシステム 「住宅瑕疵担保責任保険」が家を守ります

新築住宅の買主や発注者の保護の為、平成21年10月1日より『住宅瑕疵担保履行法』が施行され、事業主(売主・請負人)が行う瑕疵担保責任の資力確保措置として、保証金の供託または保険への加入が義務付けられました。当社では、保険への加入を選択しており、万一事業者が倒産などで修補が行えない場合は保険法人へ直接、保険金を請求することができます。



▶ 住宅ローンもバックアップ

飯田産業の子会社である「ファミリーライフサービス」が住宅ローン(フラット35)のお手伝いをいたします

フラット35は、民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して実現した長期固定金利の住宅ローンです。主に短期の資金で資金調達を行う銀行などの民間金融機関は、長期固定金利の住宅ローンを取り扱うことが難しいとされています。そこで、住宅金融支援機構は、フラット35を取り扱っている数多くの民間金融機関から住宅ローン(フラット35)を買い取り、それを担保とする債券を発行することで長期の資金調達を行い、民間金融機関が長期固定金利の住宅ローンを提供するしくみを支えています。

フラット35の利点

- ▶ 金利変動がないから安心、最長35年の固定金利
- ▶ 最高8,000万円までお借り入れできます
- ▶ 住宅購入価格(住宅建設費)の100%まで、ご融資可能です
- ▶ 保証料が0円、繰上げ返済手数料も0円
- ▶ 保証人も不要
- ▶ 機構団信が利用できます
- ▶ 適合証明で住宅の質への信頼もあります

(株)ファミリーライフサービス 貸金業登録 関東財務局長(2)第01477号・日本貸金業協会会員 第002122号



▶ カスタマーセンターへのお問い合わせ

飯田産業では、お客様の「声」を大切にしたいと考え、カスタマーセンターを設けています。建物の不具合、定期点検の申込・質問、その他ご意見お問い合わせがございましたら、お気軽にご連絡ください。



電話受付時間

午前9時30分～午後5時30分(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇期間を除く)
※お客様相談室では、お問い合わせいただいた内容を正確に確認するため、お客様からのお問い合わせの内容を録音させていただいておりますのでご理解・ご了承ください。

TEL **0120-84-2988**

(携帯電話からもご利用いただけます)

FAX受付時間

24時間受付
※土・日・祝日・年末年始・夏期休暇期間は翌営業日以降の対応となりますのでご了承ください。

FAX **0120-85-9488**

USER VOICE

いいだのいい家

建売住宅編

「いいだのいい家」は独自のI.D.S工法により耐震耐久性を高め、住宅性能評価書を全戸取得。また、ライフスタイルの変化に合わせて柔軟に間取り変更できるスケルトンインフィルにより永住性を実現しています。



震災後は、「地震に強い家」が第一条件になりました。

東京都/M様(20代)夫婦 + 子供2人(共に幼稚園)

震災を経験してからは、とにかく頑丈な家を希望するように。住宅性能評価で耐震等級が最高等級というのが購入の決め手になりました。丈夫で揺れに強く、遮音性にも優れた家は、守られている安心感があります。



生活スタイルの変化に柔軟な対応ができるところが魅力。

東京都/K様(40代)夫婦 + 子供2人(高校生、中学生)

子どもたちのこれからの成長を考えると、スケルトンインフィルは魅力的なポイントでした。可動間仕切りなどのオプションを活用して、自分たちのライフスタイルに合わせた使いやすい空間にしています。





遮音性や断熱・気密性に 優れているところが決め手。

東京都/T様(30代)夫婦 + 子供1人(2歳)

家賃をこのまま払い続けるのがもったいないと思い、住宅購入を決断しました。決め手は建物の遮音性や断熱・気密性能に優れた構造です。エアコン1台でフロア全体が暖かくなるので、助かっています。



建売なのに自由度が高く、 豊富な収納で大満足。

東京都/Y様(30代)夫婦

建てる前だったので、フローリングなどの色を自分の好きなように選ぶことができました。収納もたくさんあるので、趣味の道具も置いて満足しています。営業担当者もきめ細かな対応をしてくれて良かったです。



USER VOICE

いいだの「自由な」いい家

注文住宅編

飯田産業の注文住宅は、I.D.S工法による優れた耐久性に加え、設備やコストパフォーマンスも充実。さらに、住宅性能評価書を全棟取得対応しています。また、定額制による明確な金額提示を採用し、良質な住まいを「適正価格」でご提供しています。



自分たちの願いが
すべて叶った理想の住まいです。

東京都/M様邸

キッチンから全てを見渡せるリビングが夢でした。大きな窓による採光と鉄骨階段の隙間から光を取り込んだことで、より広く開放的に感じられます。愛車を眺めながら作業できる間取りやビルトインガレージも実現できました。



狭小地でも広々と暮らせる
アイデアいっぱいの空間づくり。

東京都/I様邸

勾配天井を活かした吹き抜けをつくったので開放感が感じられます。三面採光や白を基調とした配色で、室内がとても明るくなりました。狭小地でもビルトインガレージを実現できて嬉しかったです。



いいだの「自由な」いい家を選ばれる理由

飯田産業ならではの
高い耐震性・耐久性

I.D.S工法による家造りで、
高い耐震性・耐久性を保持

住宅性能評価書
全棟取得

住宅性能表示制度6項目で
最高等級を取得

定額明示制度による
適正価格でのご提供

お求めやすい延床面積100㎡(4LDK)が
工事総額1,156万円(税込)～

充実の設備・仕様

飯田産業独自の
24時間換気システム(エアリーンII)や
ペアガラス、システムキッチン等



色々工夫できる 家づくりの楽しさを実感しました。

東京都/H様邸

建ぺい率40%という制限のある敷地でしたので、家全体の美しさはもちろん住みやすく開放感のある空間づくりをしたいと思います。パティオやLDKとつながるウッドデッキは、特にこだわった部分です。



素材感を活かした スタイリッシュな外観。

東京都/M様邸

注文住宅ならではの自由な間取りを実現できました。中庭をつかったことで部屋の空間に広がりを感じられます。防犯対策で1階の窓は小さめにしましたが、透明感のある部材を使って明るさをキープ。メタルを使ったスタイリッシュな外観もお気に入りです。



「より良質で安価な住宅を供給して社会に貢献する」という創業精神と
 「時代の変化をいち早く読んでいつでも対応できる企業を目指す」という
 経営方針を忠実に守って、地域密着のホームビルダーとして事業を拡大してまいりました。



▲本社

会社概要

| | |
|--------|--|
| 会社名 | 株式会社飯田産業 |
| 本社所在地 | 東京都武蔵野市境2丁目2-2 |
| 電話番号 | 0422-36-8848(代表) |
| FAX番号 | 0422-50-3776(代表) |
| 役員 | 代表取締役会長 森 和彦 代表取締役社長 兼井 雅史 |
| 設立 | 昭和52年7月8日 |
| 資本金 | 20億円 |
| 従業員 | 658名※2013年4月30日現在 |
| 事業内容 | 戸建分譲住宅事業 / 分譲マンション事業 注文住宅事業 / 土地分譲事業 |
| 免許及び登録 | 宅地建物取引業免許 国土交通大臣(8)第3306号 建設業許可 国土交通大臣 許可(特-23)第24082号 (株)飯田産業一級建築士事務所 第24894号 |
| 取引金融機関 | みずほ銀行 / 三井住友銀行 / 三菱東京UFJ銀行 商工組合中央金庫 / 横浜銀行 / 千葉銀行 他 |

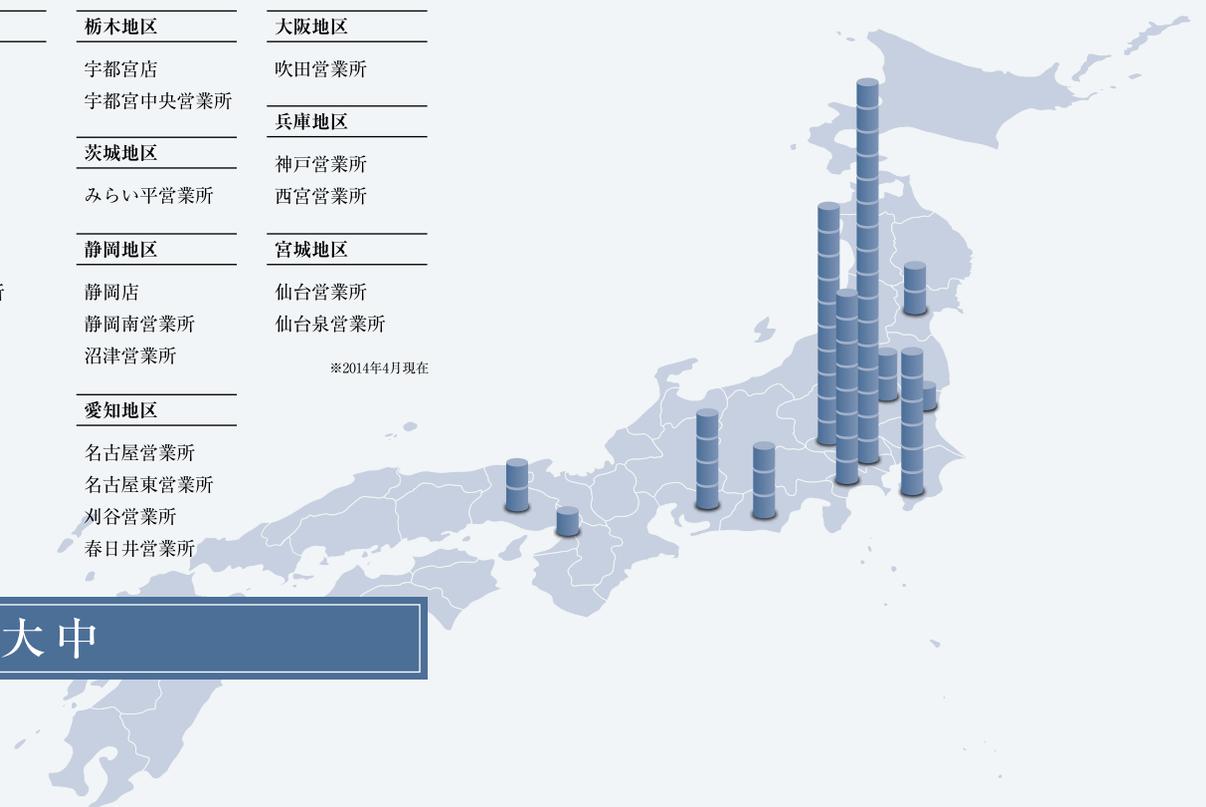
沿革

| | | |
|-------|-----|--|
| 1977年 | 7月 | 資本金3,000万円にて会社設立 |
| 1982年 | 9月 | 資本金を4,750万円に増資 |
| 1994年 | 7月 | 資本金を7,370万円に増資 |
| 1996年 | 4月 | 資本金を2億3,300万円に増資 |
| 1997年 | 4月 | 資本金を5億7,800万円に増資 |
| 2000年 | 2月 | 株式を店頭上場 |
| | 2月 | 資本金を11億3,050万円に増資 |
| 2001年 | 4月 | 東京証券取引所市場第二部へ上場 |
| 2002年 | 4月 | 東京証券取引所市場第一部へ上場 |
| 2011年 | 7月 | 20億円に資本金の額の増加 |
| 2013年 | 10月 | 10月29日 上場廃止 |
| | 11月 | 当社を含む6社の統合に伴い設立された、 飯田グループホールディングス株式会社が東京証券取引所市場第一部上場 |

営業所

| 東京地区 | 神奈川地区 | 埼玉地区 | 栃木地区 | 大阪地区 |
|---------|-------------|--------|-------------|-------------|
| 本店 | 新横浜支店 | 大宮支店 | 宇都宮店 | 吹田営業所 |
| 練馬営業所 | 青葉台営業所 | 上尾店 | 宇都宮中央営業所 | |
| 拝島営業所 | 鷺沼営業所 | 川口営業所 | | 兵庫地区 |
| 小岩営業所 | 緑園都市営業所 | 草加営業所 | | 神戸営業所 |
| 府中営業所 | 戸塚営業所 | 久喜営業所 | | 西宮営業所 |
| 綾瀬支店 | 江の島営業所 | 所沢営業所 | | |
| 東村山営業所 | 相模大野営業所 | 越谷営業所 | 静岡地区 | 宮城地区 |
| 吉祥寺営業所 | 川崎営業所 | 春日部営業所 | 静岡店 | 仙台営業所 |
| 清瀬営業所 | | 浦和営業所 | 静岡南営業所 | 仙台泉営業所 |
| 桜新町営業所 | 千葉地区 | 志木営業所 | 沼津営業所 | |
| 五反田営業所 | 柏支店 | | | |
| 八王子営業所 | 船橋営業所 | | 愛知地区 | |
| 綾瀬東営業所 | 松戸営業所 | | 名古屋営業所 | |
| 立川営業所 | 本八幡店 | | 名古屋東営業所 | |
| ときわ台営業所 | 千葉営業所 | | 刈谷営業所 | |
| 町田営業所 | 流山営業所 | | 春日井営業所 | |

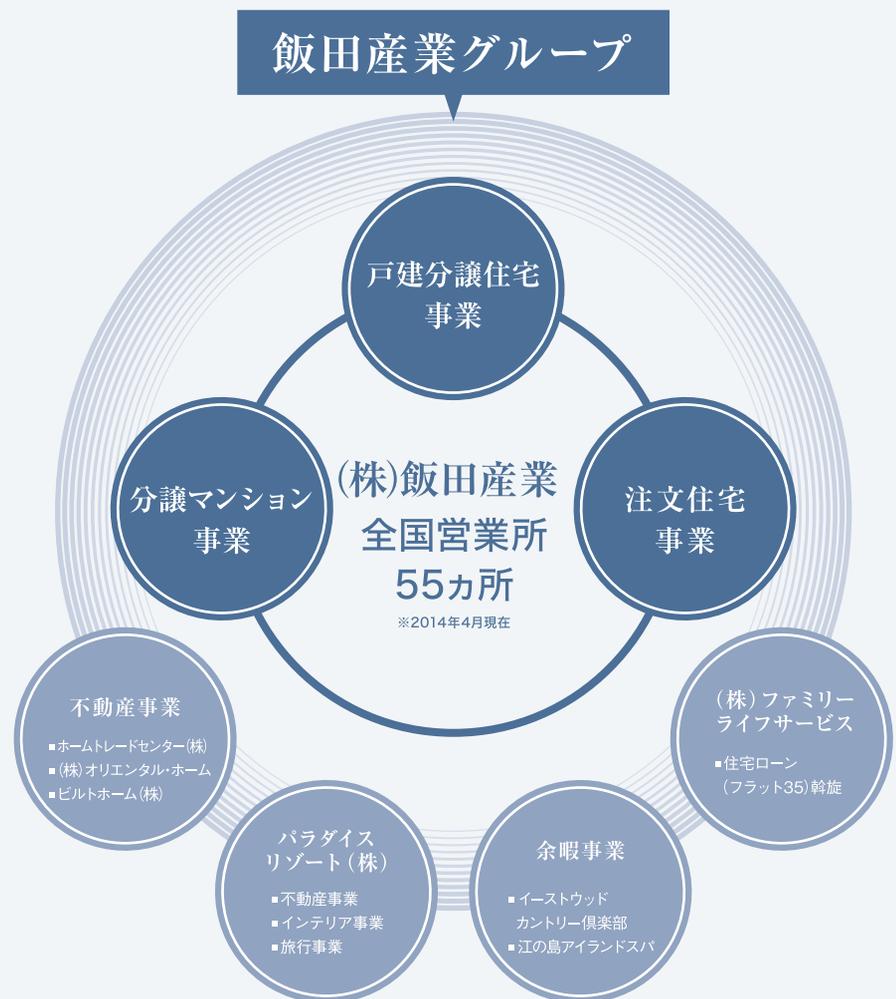
※2014年4月現在



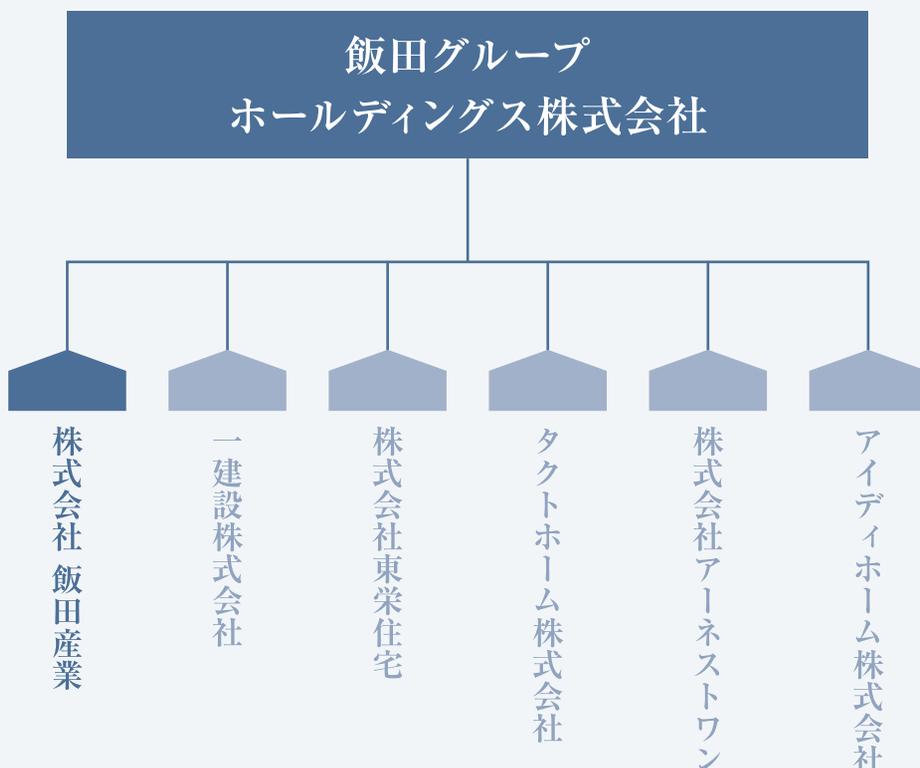
順次拡大中

事業展開のご紹介

飯田産業グループは、社会貢献の精神およびリーディングカンパニーを目指す経営方針のもと、土地の仕入れやコストダウンに関するノウハウを活かした「戸建て分譲住宅事業」、センチュリーマンションシリーズを提供する「分譲マンション事業」、明快な契約金額で耐震等級最高等級の注文住宅を実現した「注文住宅事業」を中心に事業を拡大してまいりました。さらに、不動産の有効活用や暮らしをゆたかにするサービスを提供し、首都圏をはじめ全国に営業所を展開しています。



飯田グループホールディングス株式会社



2013年11月1日、飯田グループホールディングス株式会社は誕生しました。グループ傘下は株式会社飯田産業を中心に、一建設株式会社、株式会社東栄住宅、タクトホーム株式会社、株式会社アーネストワン、アイディホーム株式会社の合計6社。株式会社飯田産業の代表取締役会長の森和彦がグループの代表取締役会長を兼任し、グループの経営方針をまとめます。各社が培ってきたノウハウや競争力、強みなどを活かせる新たなリーディングカンパニーとして、これからの住宅分譲業界の健全な発展に貢献していきます。



 飯田グループホールディングス

株式会社  飯田産業

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-2-2
国土交通大臣免許(8)第3306号 建設業許可・国土交通大臣許可(特-23)第24082号
(公社)全国宅地建物取引業保証協会会員 (公社)東京都宅地建物取引業協会会員
(一社)日本住宅建設産業協会会員 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

<http://www.iidasangyo.co.jp>

お問い合わせ・資料請求は